

「雄志」65号

衆議院議員

谷田川はじめ



野党の大きな固まりを作るために、新党が結成されました。9月10日に合流新党に参加する149名の国会議員による、新党の代表と党名を決める選挙を実施。枝野幸男氏が107票を獲得し新代表に選出。また、党名も94票を獲得した立憲民主党に決しました。

私は、泉健太氏を支援し、また党名も「民主党」に投票。残念ながら、両方とも私が投票したのとは、正反対の結果になりました。

しかし、決まつた以上はその結果を受け入れ、自民党と名実ともに対抗できる政党になれるよう腐心して参ります。なお、千葉県においては、旧民主党の流れを汲む国会議員は、野田元総理をはじめとして、衆参両院あわせて10名います。その10名全員が合流新党に加わることになりました。少なくとも千葉県においては、自民党に対抗する野党勢力が結集できましたと言えます。この流れを全国に展開できれば、政権交代も夢ではないと思っています。

さて、安倍政治の継承を訴えて、菅内閣が誕生しました。マスク等の世論調査で自民党の支持率が上昇。さらに新内閣への期待感

谷田川はじめ後援会事務所

〒287-0001 千葉県香取市佐原口 2164-2

TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

Mail:info@hajime-yatagawa.com

HP:www.hajime.yatagawa.com



国会事務所

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-2-1

衆議院第一議員会館 1208号室

TEL 03-3508-7292 FAX 03-3508-3502

合流新党（立憲民主党）に参加しました

国民民主党と立憲民主党がそれぞれ解党し、

野党の大きな固まりを作るために、新党が結成されました。

9月10日に合流新党に参加する149名の国会議員による、新党の代表と党名を決める選挙を実施。枝野幸男氏が107票を獲得し新代表に選出。また、党名も94票を獲得した立憲民主党に決しました。

私は、泉健太氏を支援し、また党名も「民

主党」に投票。残念ながら、両方とも私が投票したのとは、正反対の結果になりました。

しかし、決まつた以上はその結果を受け入れ、自民党と名実ともに対抗できる政党になれる

よう腐心して参ります。なお、千葉県におい

ては、旧民主党の流れを汲む国会議員は、野田元総理をはじめとして、衆参両院あわせて10名います。その10名全員が合流新党に加わることになりました。少なくとも千葉県にお

いては、自民党に対抗する野党勢力が結集できましたと言えます。この流れを全国に展開できれば、政権交代も夢ではないと思っています。

さて、安倍政治の継承を訴えて、菅内閣が誕生しました。マスク等の世論調査で自民

党の支持率が上昇。さらに新内閣への期待感も高いことから、「今選挙をやれば勝てる」との声が政府・与党で強くなっています。私ども野党はコロナウイルス対策などで徹底した国会論戦を要求していますが、それに与党が応じないで、いきなり衆議院解散を強行する可能性も否定できません。

過去2度の安倍総理による衆議院解散は、危機突破解散（2017年）、アベノミクス解散（2014年）だと総理自身が語りましたが、それは、表向きの理由に過ぎず、一番大きな理由は、「今やれば勝てる」に他なりません。

野党の選挙準備が十分整う前に強行した過去2回の解散は、まさに恣意的解散でした。しかし残念ながら、この暴挙を私ども野党が防ぐ手立てはありません。将来的には、総理の解散権を制限する立法措置を行うべきです。しかし、これには相当な時間を要します。

国会での十分な審議を経ずに、解散を強行した場合には、その不当性を訴えるとともに、政府・自民党との明確な争点を提示し、選挙戦に臨んでいく所存です。

まさにこれからは、「常在戦場」を念頭に置き、積極果敢に行動して参ります。

皆様のご理解とご協力を切にお願い致します。

令和二年九月

谷田川はじめ

高市総務大臣に衆議院の解散権等について質問！

6月1日、政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会で質問に立ち、
18歳、19歳の有権者の投票率向上のための啓発や、衆議院の解散権等をめぐる問題について、
政府の姿勢を質しました。

動画を谷田川はじめのホームページから視聴できます。是非、ご覧下さい。

『18歳、19歳有権者の投票率について』

【谷田川はじめ衆議院議員】 昨年の参議院選挙の結果報告の中に、18歳、19歳の投票率が前回よりも14・5ポイント下がったという記述があつたが、4年前は学校現場が投票に行かせようとする熱意があつた。しかし先生が一方向に導いているとの批判もあり、熱意も下がつた。
去年の参議院選挙の低投票率の結果を分析し、今後の公民教育、主権者教育のあり方を検討すべきだと思うが。



答弁する高市早苗総務大臣

る市区町村で投票することができなかつたなどの回答が上位を占め、改めて主権者教育が重要だということを認識している。

主権者教育が一過性に終わらないよう、文部科学省とも協力しながら取り組む。

『国政選挙公示日の決定について』

【谷田川】 去年の参議院選挙の日程決定が遅過ぎた。6月26日に閣議決定、7月21日投票日と、1ヶ月もなく、投票日決定前に公営掲示板を設置したり、各選挙管理委員会は非常に混乱した。
選挙期日決定の遅れは、政府に重大な責任があると思うが、大臣の見解を。

【高市大臣】 任期満了日の前30日以内の期間が国会閉会の日から23日以内にかかる場合には、国会閉会日により参議院議員通常選挙を行うべき期間が決まる。令和元年執行の参議院議員通常選挙の日程は、この規定に基づき、国会閉会日の6月26日に決定し、遅れたということはない。

【高市早苗総務大臣】 選挙の投票率は、さまざま要因によつて決まるため、現場の熱意が原因だつたかは判断が難しい。しかし、投票率向上には、主権者教育の長い取組が必要。
総務省では、高等学校への副教材の配付、選挙管理委員会が実施している出前授業への支援、アドバイザー派遣などを行つてゐる。
投票に行かなかつたのはなぜかという質問に対し、どの政党や候補者に投票すべきかわからなかつた、選挙に余り関心がなかつた、今住んでい

【文部科学省】 政治的教養を育む教育が大変重要なと考へてゐる。

模擬選挙の実践例や政治や選挙等に関する副教材等を作成し、毎年度全ての高等学校等に配付。公民科の新しい必修科目、公共で、民主政治の推進における選挙の意義について指導することを新たに明記し、さらなる指導の充実を図る。
児童生徒が政治や選挙への関心を高め、政治的教養を育む教育の充実が図られるよう、総務省とも連携し、取り組んでいきたい。

【高市大臣】 昨年は国会閉会日が6月26日で、公示日の8日前。平成25年執行の参議院議員選挙の日程は公示日の6日前に決定。法律に従つて取り組んでいる。

【谷田川】 日程が遅れた理由は、衆参ダブル選挙を考えていたからだ。
小選挙区制の導入や政党助成法、制定されて20数年が経つたが、政治改革は成功したと大臣は考えているか。

【高市大臣】 小選挙区比例代表並立制は、選挙や政治活動を政策本位、政党中心の仕組みに転換することを目指したもの。政党助成制度についても政策主体、政党本位の政治を目指す理念で、政党の政治活動の経費を国民全体で負担する。いずれも、長年の政治改革の議論を経て、平成6年に導入された。民主主義の基礎となる議会政治の根幹、政党活動の自由にかかる問題で、評価については、各党各会派で議論願いたい。

【谷田川】 政治改革を主導した佐々木毅東大名誉教授は、「4年間の任期を存分に使い、重要な政策の実現に努めることが政治リーダーの使命で、頻繁な選挙が政治全体のパフォーマンスを低下させる面も考えるべきだ」と指摘。

【高市大臣】 衆議院の解散は、憲法第7条の規定により天皇の国事行為とされているが、実質的な権限を有するのは、天皇の国事行為について助言と承認を行う内閣である。また、内閣が衆議院解散を決定することについて、憲法上制約する規定はない。いかなる場合に衆議院を解散するかは、内閣がその政治的責任で決する。

【谷田川】 恣意的な解散というのは国民の判断。衆議院の解散は、思いつきでやるようなものでなく、國と地方は対等になつた。
都道府県知事や市町村長に対し、恣意的な選挙をやるなど規定しておきながら、内閣総理大臣が好きなときに衆議院解散をするというのは不公平だと思うが。

る規定は設けられていない。
『衆議院の解散・選挙運動について』

はなく、主権者たる国民に信を問うべき課題があり、総理大臣が記者会見などで述べていると考えている。

【高市大臣】 現職の地方公共団体の長の辞職後、他の地方公共団体の長の選挙への立候補を制限す

【高市大臣】 地方分権一括法が2000年に施行され、國と地方は対等になつた。
都道府県知事や市町村長に対し、恣意的な選挙をやるなど規定しておきながら、内閣総理大臣が好きなときに衆議院解散をするというのには不公平だと思うが。

【高市大臣】 衆議院の解散は、憲法第7条の規定により天皇の国事行為とされているが、実質的な権限を有するのは、天皇の国事行為について助言と承認を行う内閣である。また、内閣が衆議院解散を決定することについて、憲法上制約する規定はない。いかなる場合に衆議院を解散するかは、内閣がその政治的責任で決する。

【谷田川】 恣意的な解散というのは国民の判断。衆議院の解散は、思いつきでやるようなものでなく、國と地方は対等になつた。
都道府県知事や市町村長に対し、恣意的な選挙をやるなど規定しておきながら、内閣総理大臣が好きなときに衆議院解散をするというのには不公平だと思うが。



【高市大臣】 選挙管理委員会の皆様には、大変感謝を申し上げている。

【高市大臣】 選挙管理委員会の皆様には、大変感謝を申し上げている。
政策の論戦は、政見放送、選挙公報、街頭演説で、公職選挙法に則り、候補者の政策、公約が伝わっていく。
解散の期日については、法律に従い、内閣で決めている。

【谷田川】 恣意的な解散をどう判断するかは非常に難しい。
一昨年の憲法調査会で、憲法学者の木村草太さんが、解散の理由を総理が宣言して、国会で説明し質疑すべきという提案をしている。非常にいい提案だと思うが。

【高市大臣】 憲法の規定や国会法、衆議院の議院運営上の判断などに基づく提案だと思うが、総務省の所管ではないので、コメントは差し控える。

銚子市沖の風力発電、コロナウイルス、ゴー・トゥー・キャンペーンについて質問

6月3日、国土交通委員会で質問に立ち、銚子市沖の風力発電が実現したときに、名洗港をメンテナンス港湾として位置づけることを求めました。また、新型コロナウイルスによって苦しんでいる現場の声を伝え、ゴー・トゥー・キャンペーンの事務局選定のプロセスを追及しました。
動画を谷田川はじめのホームページから視聴できます。是非ご覧ください。

《銚子市沖の風力発電について》

ともに検討を進める。

《新型コロナウイルスの企業への影響》

【国土交通省】航空輸送は、多くの事業者によつて支えられ、支援する必要があると考えている。
事業者の要望を踏まえ、賃料の免除や支払い猶予等を実施するとともに、活用可能な支援策について広く周知徹底を行つてきる。

【谷田川はじめ衆議院議員】洋上風力発電について、昨年、銚子市沖他全国4カ所が有望な区域として発表され、協議会の設置がなされている。

今後は、促進区域の指定がなされた後、公募占用指針を半年ぐらいかけて作成することのこと。この指針には漁業との共生を図つてほしいという協議会の意向を十分に反映すべきと思うが。

千葉県や銚子市は、地元名洗港をメンテナンス港湾として位置づけるように要望しており、国も応援すべきと思うが。

【国土交通省】促進区域の指定に向け、状況調査を行うとともに、地元関係者や関係行政機関等が参画する協議会を組織した。協議の結果を尊重し、適切に対応したい。



【谷田川】成田空港周辺には空港関連産業がたくさんあるが、売上高9割減も珍しくなく、開港以来の危機。

航空会社に対する支援については、航空業界をしっかりと支えると答弁があつたが、グランドハンドリングのような会社がもし倒産することになつたら、幾ら復便しようと思つても立ち上がりがない。航空関連産業に対する支援を検討すべきと思うが。

【谷田川】ゴー・トゥー・キャンペーンの予算案発表が4月7日。業者を募集する要項が5月26日。遅過ぎるので今は。

《ゴー・トゥー・キャンペーンについて》

【経済産業省】5月25日の基本的対処方針において、7月末までに外出自粛を段階的に緩和する計画が盛り込まれ、翌日の26日からこのキャンペーンの公募を開始した。

【谷田川】業者を決めるに当たつては、第三者委員が審議して決まるという話だが、第三者委員の氏名等が特定される情報は開示できないとのこと。委員の人数や職種を、できる範囲で教えていただきたいが。

【経済産業省】具体的な個人名の公表は差し控えるが、観光、飲食、イベント、商店街の分野の有識者、計6名で構成する。企画提案書の締切り6月8日までに選定していく。

名洗港については、本年2月に、銚子市、銚子市漁業協同組合、銚子商工会議所からも、洋上風力発電施設の建設及び建設後の運転管理、メンテナンスのための拠点となる港湾として、機能整備について要望を承つてきる。
これらを踏まえ、メンテナンス時における名洗港の活用につき、千葉県や銚子市を始めとする関係者の方々と

【谷田川】 第三者委員会が1兆7千億の予算を扱つて決めるのだから、委員の氏名と議事録はいずれ公表すべきだと思うが。

【経済産業省】 委員の氏名、議事録についても公表は考えていない。

【谷田川】 事業が終わつた後とか適切な時期に、議論の中身や議論した人の氏名は公表すべきだと思うが。

【絏済産業省】 委員の氏名、コメント、評価点数等について、事後であつても公にするとなると、率直な意見交換、公募手続に係る意思決定の中立性が大きく損なわれるおそれがあるので、公表は差し控えたい。

【谷田川】 名前を明かし、どんな審議をしたかがわからないと、公正かどうか後で検証できない。検討し直してもおそれがあるので、公表は差し控えたい。

募集要領をよく読むと、緊急事態宣言の再度の発出など新たな事態が生じた場合、事業の実施中においても見直しを図ることがあり得ますとの表現が3回もある。この事業は撤回した方がいいと思うが。

【絏済産業省】 新型コロナウイルス感染症が再び大きくな流行とならないように引き続き全力をかけていくことが重要であると同時に、甚大な影響を受けた事業者の皆様の需要喚起もやらなければならない。その両者のバランスのため、感染状況を踏まえて柔軟に事業を実施するという旨を明記した。

【谷田川】 1兆7千億円の予算で、ゴー・トゥー・トラベルの予算が1兆3千億円。8割近くが観光庁の予算であり、事務局は国交省がやつた方が自然だと思うが。

【絏済産業省】 観光事業のほか、飲食、イベントと、多岐にわたる事業を対象としている。金額については、商業全般を所管している経済産業省において一括で計上した。

【谷田川】 委託金の支払いは原則として、事業終了後、精算払いとあるが、三千百億円用意できる業者というのは限られる。意中の業者があると思われかねない。

過去のふつこう割は、事務費の事後払いという規定があつたか。

【観光庁】 過去のふつこう割においても精算払いやつた。ただ、事業の中身次第では概算払いも可能ということを記述している。

【谷田川】 既に、地方創生臨時交付金を利用して、県内に限定した宿泊といったクーポン券が配られている。高知県、鹿児島県、長崎県のほかにあるか。

【観光庁】 地方創生の交付金を活用した事例で、青森県、山形県、新潟県、富山県、群馬県で取り組んでいる。

【谷田川】 ゴー・トゥー・キヤンペーンの予算の何割かを、各都道府県で完結する宿泊や旅行に振り分けることも積極的に検討すべきと思うが。

【赤羽大臣】 国土交通省所管の事業は観光関連も含めて、定期観測は当然している。厳しい状況が長期化するほど大変な状況になることは予見できており、そうした状況が続いていることは認識している。

【赤羽・雄国土交通大臣】 一次補正の予算のときに各野党から、ゴー・トゥー・キヤンペーン自体が時期尚早だという批判をいたしました。速やかに実行できるよう準備に入りたいが、時間がかかるといふのが、時間がかかっている。

その間を補う形で、それぞれの地方自治体が独自でやつているのは大変評価、応援している。

地方自治体がやることに乗る必要性は感じていないが、地方運輸局からも積極的に地方自治体に対して積極的

に進めてほしいと働きかけている。

【谷田川】 ゴー・トゥー・キヤンペーンの予算の検討を始めたのは、3月の下旬ぐらいだと理解している。当時と比べたら事態は深刻度を増しているということを理解し、対処していただきたい。



答弁する赤羽国土交通大臣

6月1日と3日の両委員会での質疑を終えての所感

『高市大臣とは米国議会で働く経験を共有』

高市総務大臣は、松下政経塾で私の2年先輩です。私が1988年に政経塾に入塾した当時、塾の研修で米国議会で働いていました。彼女の活躍ぶりに刺激されて、私も翌年の1月に渡米し、約1年半にわたりワシントンDCに滞在。米国議会で働くという貴重な経験をしました。その時に高市先輩が、「米国人は年少の頃からしっかり公民教育を実施している。日本も見習わなくては」と何度も熱く語っていました。そのことを思い出し、今回、高校生の公民教育を取り上げました。

高市大臣はかなり前向きに答弁されたと思いますが、「息の長い取組が必要だ」との答弁に象徴されるように、すぐに成果が得られるものではなく、粘り強くやつていく姿勢が重要だと思います。

『高市大臣は「解散は総理の専権事項」という表現を使わなかつた』

衆議院の解散については、昨年衆議院本会議で、当時の石田総務大臣、決算委員会等で菅官房長官に質問しましたが、「二人とも「解散は総理の専権事項」との表現を使を度々用いました。しかし、憲法や法律のどこを読んでもそういう表現は全くありません。そのことを高市大臣はよくご存知なので、敢えてそれを使わなかつた。そして、大臣自身も心の中では、総理が有利な時に勝手に解散するのは、問題だと思われています」と推測しています。

『ゴー・トゥー・トラベルまでなぜ経産省が事務局?』

1兆7千億円のゴー・トゥー・キャンペーンの予算のうち、ゴー・トゥー・トラベルの予算が全体の8割近くを占めています。であるなら、その事務局は国交省が担つた方が自然ではないかと赤羽国交大臣に質問。しかし、大臣は答弁せず、経産省の事務方がその正当性を主張する答弁でした。

しかし、その2日後の6月5日、事業者の公募が中止され、事業分野ごとに、各省庁が事業者を公募・選定することとなり、ゴー・トゥー・トラベル（1兆3千億円の予算）は、国土交通省となりました。私の主張が正しいことを政府も結果的に認めた形になりました。

持続化給付金事業の事務委託をほとんど実態のないサービスデザイン協議会（サ協）が769億円で受注し、それがサ協の設立主体である電通に委託費の97%に当たる749億円で再委託され、20億円が中抜きされているのです。サ協はこの20億円は振込手数料が大半だと説明していますが、本当にそうなのか？徹底的に調査する必要があります。サ協がゴー・トゥー・キャンペーンの事務委託も狙っていたとの情報もあり、疑惑の解明が待たれます。

『ゴー・トゥー・トラベルは見直しが必要!』

県境をまたぐ移動を自粛するよう政府が求める中で、国内旅行の全国的展開を促進することは、感染拡大をもたらしかねません。各都道府県で完結する旅行の助成額を増やすとか、第2段の持続化給付金を実施する方が、救われる中小観光業者が多いのではないかと思っています。

出前国民民主党を実施！

各地域の要望を伺い、実現させるために開催している「出前国民民主党」。今年は7月20日に小西洋之参議院議員、長浜博行参議院議員(香取市のみ)と各自治体を回り要望を伺いました。

その要望を踏まえ、8月5日に各省庁への働きかけを実施いたしました。

各自治体の要望実現に向け、一生懸命努力して参ります。



横芝光町(町立東陽病院経営問題他)



旭市(豚熱ワクチン予防接種体制緩和他)



香取市(看護専門学校への財政支援他)



成田市(新型コロナウイルス対策他)



匝瑳市(医師派遣の充実他)



銚子市(子ども医療費助成他)



要望を踏まえ、小西参議院議員と共に8月5日に省庁ヒアリングを行いました。

衆院選に向けて活動を全開！

早ければ、10月にも衆院選が実施されるとの報道があります。お盆明け以降、谷田川はじめは、できるだけ地元の活動に時間を割き、月～金は早朝の駅頭活動、土、日は街宣活動と、エンジン全開で奮闘しています。谷田川はじめの姿を見たら、是非声をかけてください。



8/17 佐原駅 6:00～8:10



8/18 小見川駅 6:00～7:50



8/21 下総神崎駅 6:10～8:15



8/25 公津の杜駅 5:45～8:45



8/28 八日市場駅 6:00～8:10



8/31 銚子駅 5:45～7:45



9/4 干潟駅 5:50～7:50



9/7 飯倉駅 5:55～7:45



8/29 ショッピングモールサワラシティ前街頭演説(香取市)



9/6 銚子駅前街頭演説



9/6 飯岡駅前街頭演説



9/6 JAちばみどり干潟支所前街頭演説

ポスター掲示 ご協力のお願い

新しいポスターを作成しました。
是非、ご自宅の壁や塀等に
貼らせて頂きたく
ご協力をお願い致します。



谷田川はじめプロフィール

1963年1月17日香取市生まれ
千葉県立佐原高校、早稲田大学政治経済学部卒業
千葉県議会議員4期、衆議院議員2期、松下政経塾出身
現在、東日本大震災復興特別委員会理事、国土交通委員会
政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会に所属

○後援会ニュース「雄志」 定期購読会員募集

谷田川はじめと支援者を結ぶ機関紙「雄志」
を年4回発行しています。あなたのご意見を反映
します。

年会費一口2,000円(何口でも可)

購読料のお振込先

郵便振替口座 00110-9-390288 「谷田川元後援会」

冠婚葬祭等の情報がありましたら、
谷田川事務所までご連絡下さい。

メッセージの手配をさせて頂くとともに、日程調整が
つけば、谷田川はじめが顔を出させて頂きます。